

ISO45001 内部監査員を養成するセミナー

2017年11月にFDISが発行され、間もなく労働安全衛生マネジメントシステムに関する国際規格であるISO45001が発行されます。

本セミナーでは、制定の経緯、労働安全衛生マネジメントシステムの意義、労働安全衛生法の概要、ISO45001の要求事項、効果のあがるリスクアセスメント手法等を解説するとともに、労働安全マネジメントシステムを効果的に運用するための内部監査手法を、ロールプレイ、ケーススタディを取り入れつつ実践的に習得していただきます。

規格の内容、OHSAS18001との差分などについてわかりやすく解説します。

修了テスト合格者には修了証を発行します。

受講対象者

- ISO45001 内部監査員候補の方

セミナーの内容

- 制定の経緯
- 労働安全衛生マネジメントシステムの意義
- 労働安全衛生法の概要
- ISO45001の規格内容
- 内部監査ロールプレイ

講師からのメッセージ

いよいよQMS,EMS,OHSMSの3本柱が統合できるチャンスが来ました。30年間の経験を活かし、「企業経営の最も重要な内部監査」のノウハウを、講師の模範演技を通じて学び、力量をアップしていただきます。これにより、品質、コスト、納期に続き、重大労働災害の確率的減少体制が整いますので、3規格同時内部監査の実施が、理想的かつ、効率的です。企業の永続性には、実のある内部監査が絶対必要です。後は実行のみ。担当講師 花井 健夫

セミナーの実施概要

日程	(1日目) 10:00～17:30 (2日目) 9:30～17:00
受講料	55,000円(税込)

受講料には、テキスト代・昼食代が含まれます

- ◇ 受講はホームページから、又はFax用申込み用紙にてお申込みください。
- ◇ お申込みから修了証発行までのフローは「研修の流れ」をご覧ください。
- ◇ 研修サービスは「研修センターのサービスのご案内」をご覧ください。